

『おおきな木(通級指導教室)』だより

豊中市立高川小学校令和5年(2023年)4月19日 No.1

『おおきな木(通級指導教室)』のご案内

豊中市では、今年度からすべての小・中学校・義務教育学校に、通級指導教室が設置され、高川小学校でも設置されました。

おたよりNO.1では、『おおきな木(通級指導教室)』についてお知らせします。

(『おおきな木』は、豊中市小学校の通級指導教室の愛称です。)

何のための教室か・・・

様々なサポートが必要な子どもたちのための教室です。

「小学校学習指導要領」第1章総則により、日本全国の学校に設置されています。

どのような子どもたちが対象か・・・

- ・落ち着きがなく、気が散りやすい
- ・漢字の形がとらえにくい
- ・予定を立てたり、ものや時間の管理をしたりするのが苦手
- ・感情のコントロールがむずかしい
- ・コミュニケーションをとるのが苦手
- ・他者の視点で考えたり、他者の感情を理解したりするのがむずかしい
- ・人前で話すことが不安

このような“困り感”をもっている子どもたちが対象です。

どんなことをするのか・・・

このような“困り感”をもつ子どもたちは、注意したり叱ったり、何度も繰り返し学習したりするだけでは、問題が解決しにくい場合が多いです。

『おおきな木』では、「読む・書く・聞く」などに特化した学習や、SST（ソーシャルスキルトレーニング）など、通常の学習指導とは違った角度から“困っている子どもたち”を支援します。

指導内容は、本人の“困り感”“苦手感”によってさまざまですが、たとえば

- ・SST（ソーシャルスキルトレーニング）の、ワークシートやゲームなど。
 - ・「ことば」「聞く」「見る」「読みとり」「かず・かたち」などに特化した教材
 - ・気持ちがやわらぎ前向きになれる「とくいなこと・すきなこと」の時間 など
- ※グループ学習を行う場合には、本人と相談して行います。

どのように申し込めばよいのか・・・

『おおきな木』に通ってみようかな、と思われたら、まずは担任の先生にご相談ください。

“話を聞いてみたい”“相談だけ”という希望もお伺いします。

いつでも申し込みできますので、本人と保護者の方で、一緒に考えてください。

入級から退級までの流れ・・・

本人、保護者の方（高学年の場合は、本人だけでも可）から

- ・どんなことに困っているか（勉強・友だちづきあい・集中力・ものや時間の管理等）を伺います。
- ・『おおきな木』で何をするのか、相談して決めます。
- ・クラスの時間割をもとに、『おおきな木』に通う曜日・時間を決めます。

通級指導教室の場所は・・・

新館2階（図書館の横）の部屋です。

(豊中市立高川小学校 通級指導教室担当:小林 文絵)